

令和元年度 学校自己評価表 (計画段階・**実施段階**)

福岡県立育徳館高等学校長

印

学校運営計画(4月)				評価(3月)				
学校運営方針		育徳館の歴史と伝統を礎にして、次世代を担う「徳」「知」「体」のバランスのとれた人材(次世代のリーダー)の育成に努める。						
昨年度の成果と課題		年度重点目標		具体的目標				
<p>○昨年度に引き続き各教科の授業研究・研究協議を充実させ、指導方法や評価方法の改善及び教員の資質向上に努める。</p> <p>○国公立大学の合格者数増加を目指し、生徒の自立した学習力を一層高め、九州大学を含む難関大の受験指導、センター試験の受験者の増加など進学指導に成果を出す。</p> <p>○体育大会・文化祭等の学校行事を通して生徒の自主性・主体性を育む。</p>		○新学習指導要領への移行を踏まえた授業改善の推進		○主体的・対話的で深い学びの実践を目指した授業改善に取り組む。				
		○高大接続改革の動向を踏まえた進路指導・キャリア教育の充実		○新学習指導要領への理解を深め、指導と評価のあり方について研究を進める。				
		○遅しさと粘り強さを備えた人材を育成する特別活動・部活動の充実		○大学入試改革に伴う新たな学びに対応した進路教材や各種検定の有効活用について研究を進める。				
		○人権教育・道徳教育・特別支援教育の充実		○「総合的な学習(探究)の時間」における学びの内容を充実させる。				
		○PTA・同窓会・地域と連携した中高一貫教育の充実		○生徒の主体性を生かした学校行事(体育大会、文化祭等)を行う。				
				○部活動・生徒会活動の活性化を図り、次世代のリーダーたる全人教育を行う。				
		○生徒の人権意識の涵養を図り、お互いの人格を尊重し合える学校づくりを目指す。		A				
		○学校協力活動への協力・支援を得られるよう広報による教育活動の情報発信に努める。						
評価項目	具体的目標	具体的方策				評価(3月)		次年度の主な課題
教務部	新学習指導要領に対応した授業改善の推進	主体的・対話的で深い学びの実践に向け、効果的な指導方法や評価のあり方について共通理解を深める。				A	A	<ol style="list-style-type: none"> 観点別評価を充実させ、新学習指導要領を踏まえた授業改善を推進する。 計画的・効果的な教科指導のため、必要な授業時間・授業進度を確保する。 職員研修を計画的に実施するとともに、若年教員に対するOJTを推進する。 「授業アンケート」等の実施内容を見直し、実施方法の効率化を図る。
		教科主任会議を開催し、中高一貫の教育課程や授業進度について、検証・改善を行う。				A		
	学校の教育力向上に向けた職員研修の充実	教科指導力の向上に向け、計画的に「授業アンケート」「公開授業」「研究授業週間」を実施する。				A		
		各分掌・各種委員会と連携し、直面する様々な教育課題に関する職員研修を計画・実施する。		B				
進路指導部	高大接続改革に対応した進路指導の充実	入試に関する進路情報を適切に提供し、生徒自身の主体的な進路選択と進路決定を支援する。		A	A	<ol style="list-style-type: none"> 入試改革・入試動向を踏まえた適切な進路指導を計画・実施する。 各学年に応じた進路学習を適切に行い、「進路説明会」を充実させる。 校外試験等を計画的に実施し、事前・事後の指導を充実させる。 希望制課外授業を適切に運営・活用し、基礎学力の定着を図る。 		
		望ましい課外授業のあり方を追求し、生徒一人一人の希望進路実現を後押しする。		A				
	「中高一貫キャリア教育年間指導計画」の実施と改善	「キャリア教育年間指導計画」を改善し、充実したキャリア教育を行う。		B				
		国や県が主催する体験型セミナーや各種コンクールへの積極的な応募を奨励する。		A				
生徒指導部	生徒の人権・人格を尊重した積極的生徒指導の充実	生徒の主体性を尊重した学校行事運営を行い、生徒の自己有用感を高め、学校の活性化を促進する。		A	A	<ol style="list-style-type: none"> 保護者との連携のもと、日常の指導をとおして規範意識の醸成を図る。 特別活動や部活動をとおして生徒の主体性・リーダーシップを育成する。 いじめの未然防止・早期発見に努め、道徳教育・人権教育を充実させる。 スクールカウンセラー等と連携し教育相談を充実させる。 職員間の共通理解を図り、組織的・計画的に学校安全に取り組む。 		
		いじめ問題等に組織的に対応するため、学校いじめ防止基本方針の周知を図り、教育相談体制を充実させる。		A				
	生徒の健康と安全を確保する学校保健の充実	スクールカウンセラーや養護教諭と連携し、教育相談を充実させる。		A				
		学校安全に関する危機管理マニュアルを充実させ、学校安全の組織的取組を推進する。		A				
	寄宿舎「育徳寮」における生徒指導の充実	保護者の協力のもと、生徒が寮生活のきまりを守り、規則正しい学校生活が送れるよう指導する。		A				
		関係職員が連携・協力して業務に当たれるよう適切な舎監計画を作成する。		A				
人権教育等	人権感覚や道徳的態度を育む教育活動の充実	計画的な人権教育や道徳教育を実施し、互いの人権や人格を尊重する態度を育てる。		A	A			
		配慮が必要な生徒について職員間で情報を共有し、適切かつ組織的に対応する。		A				
育徳創造部	本校の魅力を発信する広報活動の充実	「体験入学」の実施や学校紹介の印刷物を充実させることで、積極的な広報活動を行う。		A	A	<ol style="list-style-type: none"> 広報活動を充実させ、学校の魅力を積極的に発信する。 学校ホームページ・学校一斉メールを適切かつ有効に活用する。 読書活動や芸術文化活動を推進し、生徒の情操を豊かにする。 情報機器の適切な管理・保管を行い、利用しやすい環境を作る。 		
		学校紹介に関する資料の収集整理を行い、情報を広く地域に発信する。		A				
	図書教育及び芸術文化事業の充実	定期的に選定委員会を開催し、生徒の読書活動の推進を図る。		A				
		芸術文化事業などを通して、情操豊かな生徒を育む。		A				
	コンピュータネットワークの管理	コンピュータネットワークの適切な維持と管理及びホームページ等の更新と内容の充実を図る。		A				
		ICT活用事業における計画・立案を行う。		A				
学校ブランド化推進部	PTA・同窓会・地域との連携・協力体制の強化	記念行事や学校行事の開催において、PTAや同窓会との積極的な連携を図る。		A	A	<ol style="list-style-type: none"> PTA・同窓会・関係団体との連携・調整を図り、教育活動を充実させる。 		
		PTA活動や同窓会活動を通して本校の魅力を広く地域に発信し、教育活動への理解と協力を求める。		A				